

浅野町校下まちづくり活性化事業

①住民アンケート調査結果冊子の配布

浅野町校下連合町会（まちづくり活性化委員会・地域住民協働委員会）

目 的

- ・地域住民一人一人の意見を聞きアンケートをまとめ冊子を作製した。
- ・冊子を町会加入世帯に配布を行った。
- ・このアンケートを分析し、今後の「まちづくり活性化」に活用してゆく。

概 要

- ・実施日 令和4年6月
- ・場所 校下全域町会加入世帯
- ・参加人数 町会長19名・班長150名
- ・配布方法 1915世帯に各戸配布

実施スケジュール

時 期	内 容	場 所	備 考
6月	アンケート結果冊子 1915部配布	校下全域	町会加入世帯

事業の運営体制

役 割	人 数	備 考
まちづくり委員	8	配布数量の決定
町会長・団体長	19	町会長・団体長にアンケート結果内容の説明
区長・班長	150	アンケート調査結果を各戸配布依頼

事業実施にあたり工夫した点など

- ・新型コロナウイルス感染症対策を講じながら配布した。
- ・住民に声を掛け、郵便受けに投函するようにした。

事業の成果

- ・まちづくり活性化を進めるには、意見を幅広く活用できると理解できた。
- ・アンケートの内容の分析により住民の考え方、校下の情報配信不足が把握できた。

課題や今後の展望など

- ・子どもを持った親御さんの意見を聞く方法を気づかなかった。
- ・1世帯に1部のアンケート調査であり、年代に合った幅広い意見とならなかった。

令和3年度 浅野町校下まちづくりアンケート結果のご報告(概要版)

「魅力あるまち・住んでみたいまち・住んで良かったまちづくり」を目指して、まちづくり活性化委員会は、地域のみなさま参加のまちづくり「向こう三軒両隣」の協力をはじめ、地域文化の育成と組織の活性化・安心安全な町の構築・住民情報の共有化を図り、困りごとやご意見等のご相談に早い対応を目指しています。若い方から高齢の方までの幅広いご意見を伺いたいと考えアンケート調査を進めるとなりました。

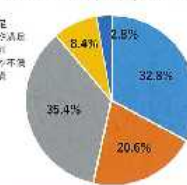
※配布数2,035件 回収数628件(回収率30.9%)

【Ⅰ】協働・環境・公共施設の利便性について

問7 浅野町校下の住み心地はいかがですか



問10 ゴミの置き場や収集について

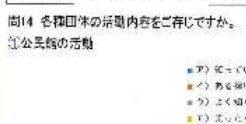


【考察】
浅野町校下の住み心地はやや満足以上が60%を占める結果でした。ごみ置場に関してはこちらの回答が多く、不満として休園やマナー等のご意見がありました。

【Ⅱ】校下の文化・歴史・地域活動について

問13 浅野町校下では10年前に獅子舞を復活させました。校下の伝統的な行事についてお尋ねします。

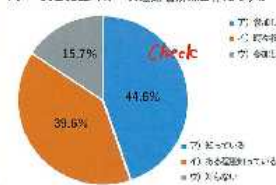
・獅子舞、草薙平、笠籠り、たいこ行列、浅野神社のお祭り、ソフトボール、そーりきり



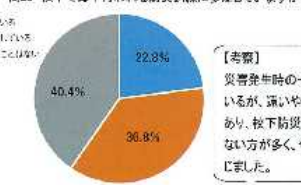
【考察】
復活した獅子舞や公民館行事が校下の文化として定着してきている事が分かります。しかし、地域活動としては各種団体の活動をうまく周知できていない結果となりました。

【Ⅲ】安心・安全の構築について

問15 災害発生時の一次避難場所をご存知ですか



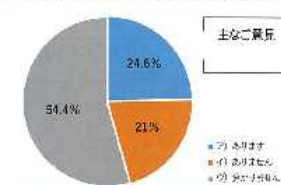
問20 校下で毎年行われる防災訓練に参加していますが



【考察】
災害発生時の一次避難場所は知っているが、深いや不安という意見が多くあり、校下防災訓練も参加したことがない方が多く、今後の課題であると感じました。

【Ⅳ】町内の道路や通学路等の安全対策について

問23 町内の道路や通学路等に改善や修繕の必要な箇所がありますか。

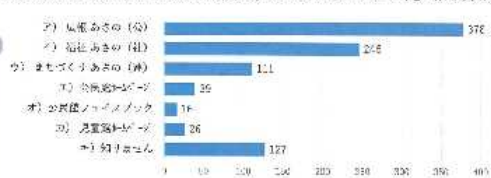


主なご意見
・道路が狭い、街灯が少ない、乙丸橋、消費施設、カーブミラー
道路のひび、スピードを出す車、水はね、ガードレール等

【考察】
道路、通学路に関しては、さまざまなご意見がたくさんあり、主なご意見は上記に示すような内容でした。すぐに改善出来ること、出来ないことを整理し今後の安全対策に活かす必要があると感じました。

【Ⅴ】情報の収集発信について

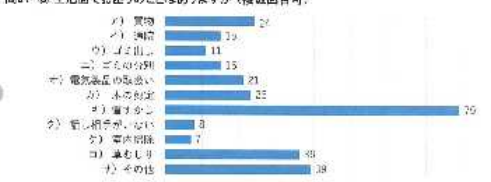
問26 校下の情報の発信について以下の情報発信リーフレット・ホームページをご存知ですか



【考察】
回答は多いという回答が多く、必要な情報の伝達に満足を感じました。電子掲示板、聞いたことがない方が多く、校下の情報発信については既刊の媒体も必要と感じました。

【Ⅵ】70歳以上の方にお聞きします。

問21 ① 生活面でお困りのことはありますか(複数回答可)



【考察】
70歳以上の方は、雪すかしや車のしなど力仕事に困っている回答が多く、今のところ不便はないが、高齢化とともに心配があるという回答が多くありました。

【まとめ】

今回のアンケートでは、浅野町校下にお住りの方のご意見をたくさんいただき、課題やご不満に思っている事を知る事ができました。今回はこのアンケートを参考に各委員会、「地域の人々が幸せに暮らせる町」を作るため、まちづくり活性化に活かしたいと思います。たくさんのご協力をいただき感謝にあらたうございました。

また、アンケートに多くのご回答いただきましてありがとうございます。11月のある「力」を発揮してませんかにも多数の方よりご意見いただきました。感謝申し上げます。ご参加いただいた活動が決まりましたら、ご案内させていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

浅野町校下まちづくり活性化事業

②「フォトコンテスト」リーフレットの作成と配信

浅野町校下連合町会（まちづくり活性化委員会・地域文化創成・組織活性化委員会）

目的

- ・地域の文化の発掘と新しき文化の創生
- ・地域の文化や昔からの行事など写真撮影し発表することによる地域住民心のまちづくり

概要

- ・フォトコンテストリーフレットを作成し、募集要項など記載
- ・校下1915世帯に各戸配布および文化祭に配布

実施スケジュール

新型コロナウイルス感染対策により活動ができず、計画は再検討する



浅野町校下
【地域文化・組織活性化】
第1回フォトコンテスト
～浅野町校下の文化を見つけよう～

【遊んで楽しむまち・住んでくれるまち・住んで良くなるまちづくり】

応募テーマ

浅野町校下の【地域文化・組織活性化】の写真を大募集します。
行事やイベント(獅子舞、盆踊り、お祭り、各種団体行事、各種団体活動、各町会行事等)や場所や風景の写真

応募方法

①Instagram 

○Instagramで公式アカウント(@asanobunka)をフォローする。
○テーマに沿った【浅野町校下地域文化】の写真を撮影する。
○写真の内容説明や、想い、特徴などを #浅野町校下地域文化 のハッシュタグを添えて、Instagramに写真を投稿する。
○公式アカウントを通して応募写真へ「いいね」があれば応募受付完了です。
○非公開アカウントからの投稿は参加と判断できませんのでご注意ください。

②郵送(または持参)、メール 

○詳細は裏面を確認してください。

応募期間 令和4年10月 ~ 令和5年2月末

主催 浅野町校下連合町会 まちづくり活性化委員会

詳細募集要項は裏面参照 

浅野町校下まちづくり活性化事業

③住民参加の防災訓練の実施

浅野町校下連合町会（まちづくり活性化委員会・安心、安全構築委員会）

目 的

- ・地域住民一人一人の防災意識の向上と、安心安全な地域づくりを目的とする。
- ・浅野川の河川水位状況と避難指示の発表と関連伝達の再認識について。
- ・避難場所での簡易テントの組み立て

概 要

- ・実施日 令和4年8月28日 AM9時～
- ・場所 校下全域町会加入世帯
- ・参加人数 町会長区長25名・住民235名・女性会6名・婦人防火クラブ7名・防災委員13名・計286名

実施スケジュール

時 間	活動手順	内 容	場 所
9:00	訓練開始	避難伝達（エリアトーク・結ネット・消防車）	校下全域
9:05	一時避難	各町会一時避難場所へ異動	町会指定場所
9:25	二次避難	小学校へ避難開始化	全町会
随時	避難者受入	コロナ感染対策を講じ、避難者の確認	全町会
10:00	仮設材組立	仮設テント組立解体・食事等必要機材の展示	全町会
11:00	訓練終了	随時退去	

事業の運営体制

役 割	人 数	備 考
自主防災委員	5	本部全町会の情報収集および各方面連絡
防災委員	13	避難町会の確認・避難遅れ・負傷者の確認と対応
町会長	19	町会避難者の確認と・仮設テント組立訓練
婦人防災クラブ	7	負傷者の手当および食料品の調達分配

事業実施にあたり工夫した点など

- ・結ネット・エリアトーク・などデジタル通信網での伝達が良かった。
- ・仮設テントの設置組立には、何度か訓練が必要であり、今後町会ごとに組立訓練を行う。

事業の成果

住民の防災に対する意識の向上が図られた。



浅野町校下まちづくり活性化事業

④「まちづくり あさの」情報リーフレットの作成と配信

浅野町校下連合町会（まちづくり活性化委員会・地域の情報収集発信、総務企画委員会）

目的

地域の活動を住民一人一人に知っていただき校下の活性化を図る。

概要

- ・実施日 年間4回 発行
- ・場所 校下全域町会加入世帯
- ・参加人数 10名
- ・配布方法 1915世帯に各戸配布

実施スケジュール

時期	内容	場所	備考
随時	年4回の発行を目指し作成	校下全域	町会加入世帯
	実績2回		

事業の運営体制

役割	人数	備考
まちづくり委員	10	各委員会の情報収集・編集・印刷

事業実施にあたり工夫した点など

- ・リーフレットの内容が分かりやすいと意見をいただいた。

事業の成果

- ・今後は、わが町の紹介と小さな団体の活動内容を記載し内容の充実を図る。
- ・幅広い情報の収集を活発化させる。

まちづくり あさの 第03号
令和4年4月
発行所 浅野町校下連合町会
編集 浅野町校下連合町会
まちづくり活性化委員会

「努力あるまち・住んでみたいまち・住んで良かったまちづくり」を目指して！

天地人

浅野町校下連合町会会長 畠 善昭

私たちの住む「浅野町校下」は金沢では北の玄関口と位置付けられている。都市開港を学んだ人は都市開港の基本循環を、南から西、東には北、東へと回るといふ言葉をご存じかと思う。金沢も例外ではありません。南の開港から西の開港も一段落で、いよいよ北の時代が到来、そのように感じたいものです。来るべき北部の発展に備えて、「まちづくり活性化委員会」では委員一円できるだけ幅広く住民の声を聴くべくしてアンケートも実施いたしました。素敵なご意見やご提案も沢山いただき感謝申し上げます。ただいま、まとめの作業に入っています。天が与えてくれた好機も巧みに勝るものはない、住民の英知を結集して「住んでよかったまち」を実現できるように努力いたします。人の情は地の利にかがず、地の利は人の和にかがずを地でいきたいものです。

連合町会より 令和4年度 連合町会の事業と行事予定

秋のみなさまには、新型コロナウイルス感染症の感染の恐れがない中、各種行事が中止となり残念な一冊でした。住んでほしいまちの交流の場がなくなり、「あさの」の発行も中止されています。住んでほしいまちの交流の場がなくなり、「あさの」の発行も中止されています。住んでほしいまちの交流の場がなくなり、「あさの」の発行も中止されています。

① まちづくり活性化委員会
② 浅野町校下連合町会「あさの」の編集および各種行事への活用拡大
スマートホンやタブレットを活用した、〇（情報発信技術）の推進
地域情報の共有、タイムリーな情報発信、校下回遊性の増進、災害時の安心確保
③ 校下みなさまの交流行事
・各町会6G大会（6月26日）・防災訓練（8月28日）
・体育祭（10月2日）・校下新和会（令和5年1月29日）

浅野町公民館 築42年

浅野町校下まちづくり活性化委員会
地域文化委員会
地域文化委員会
まちづくり活性化委員会
地域のまち・安全確保委員会
地域情報の収集発信・総務企画委員会

アンケートのご意見に、浅野町公民館は場所が遠く不便であり設備が古いなどのご意見がありました。地域活性化の要となる施設であると考え、新しい施設の建設なども含め、みなさんのご意見を五く伺いたいと考えております。